

## 2014 (平成 26)年度「宇宙科学情報解析シンポジウム」プログラム

2015 年 2 月 13 日(金) 10:30-17:45  
宇宙科学研究所・A 棟 1 階入札会議室

10:30-10:35 開会の挨拶

海老沢 研(宇宙科学研究所)

### 1. データサイエンス、データ同化 (座長:篠原)

10:35-10:55 データ同化の衛星熱設計への適用試行

秋田 剛(千葉工大)、高木 亮治(JEDI/JAXA)

### 2. 衛星運用 (座長:篠原)

10:55-11:15 新 EDISON (衛星運用工学データベースシステム) の開発

高木 亮治、北條 勝己(ISAS/JAXA)

11:15-11:35 HARMONICS2 : はやぶさ 2 運用支援可視化支援ツール

上野 航、平田 成、出村 裕英(会津大学)

11:35-11:55 超小型衛星の運用に適したネットワーク対応地上局ソフトウェアの設計と実装

堀口 淳史、橋本 論、久保田 晃弘(多摩美術大学)

11:55-13:10 休憩

### 3. 衛星データ処理 (座長:山本)

13:10-13:30 Level1 Time Series Data システムの開発

松崎 恵一(ISAS/JAXA)

13:30-13:50 超小型衛星による位置天文衛星 Nano-JASMINE のデータ解析

山田良透(京都大学)

13:50-14:10 月周回衛星「かぐや」のデータを用いた多目的最適化による月着陸最適候補地の選定

西山 万里(東京大学)

#### 4. アーカイブ・アプリケーション開発

(座長:海老沢)

14:10-14:30 地球システムの総理解を目指した対話形式の可視化ツールについて  
今井 弘二、海老沢 研 (ISAS/JAXA)

14:30-14:50 JAXA OPEN API による地球観測データの利用拡大

秋山 恭平、可知 美佐子、西原 雄次、館下 博昭、安部 眞史、高井 元、  
石井 宏宗 (JAXA)

14:50-15:10 オブジェクト指向的概念を用いた観測データ提供方法の提案

林 洋平、山本 幸生(1)、小川 佳子(2)、平田 成(2)、出村 裕英(2)、寺菌  
淳也(2)  
1) JAXA, 2) 会津大学)

15:10-15:25 休憩

15:25-15:45 JAXA キュレーションセンターにおけるリターンサンプルデータの管理  
システム開発

上梶 真之、矢田 達、唐牛 譲、中藤 亜衣子、熊谷 和也、岡田 達  
明、安部 正真 (JAXA)

15:45-16:05 全天 X 線監視装置「MAXI」のデータアーカイブの開発(2)

中川友進(1)、海老沢研(1)、中平聡志(1)、上野史郎(1)、富田洋(1)、  
木村公(1)、杉崎睦(2)、芹野素子(2)、三原建弘(2)、根来均(3)  
(1) JAXA、(2) 理化学研究所、(3) 日本大学

#### 5. データセンター

(座長:高木)

16:05-16:25 宇宙科学連携拠点 ERG サイエンスセンターにおける統合解析ツール開  
発状況について

小路真史(1)、三好由純(1)、関華奈子(1)、堀 智昭(1)、宮下幸長(1)、  
桂華邦裕(1)、瀬川朋紀(1)、田中良昌(2)、篠原 育(3)、ERG サイエ  
ンスセンタータスクチーム  
(1) 名古屋大学 太陽地球環境研究所/宇宙科学連携拠点 ERG サイエ  
ンスセンター、(2) 国立極地研究所、(3) ISAS/JAXA

16:25-16:45 NICT サイエンスクラウドの現状報告  
村田 健史 (NICT)

**6. データ可視化** (座長:殿岡)

16:45-17:05 「はやぶさ」の軌跡の可視化と、同手法の「はやぶさ2」への応用  
三浦 昭、山本 幸生、吉川 真 (ISAS/JAXA)

**7. アウトリーチ、プラネタリウム** (座長:殿岡)

17:05-17:25 科学ライブショーにおける宇宙科学データの利用  
亀谷 和久 (東京理科大学)

17:25-17:45 鑑賞用天体画像の重要性～すばる望遠鏡HSC画像の画像処理を行って～  
上坂 浩光 (ライブ)

18:00～ 懇親会、総合研究棟(G棟) 3階オープンスペースにて

**ポスター**

- 1 教育用計算機の利用を想定した 3次元データコンター図の簡便なプロット手法の提案  
野口 克行 (奈良女子大学)
- 2 『どこでも運用システム』の開発状況 (第三報)  
永松 弘行 (ISAS/JAXA)
- 3 全天画像表示システム JUDO の高速化と MAXI 時系列データの実装  
海老沢 研、中川 友進、中平 聡志 (ISAS/JAXA)